

電子記録マネジメントフォーラム2011

—これでいいのか日本の電子化戦略—

今日、記録の組織的なマネジメントサイクル、長期間データ維持のための方法、証拠性を担保するための見読性・完全性・機密性・検索性の維持方式、制度面の対応方法等の運用面を利用者視点で追求し、記録のマネジメント基盤を確立することが求められています。

電子記録マネジメントコンソーシアム(略称ERMC)は、かかる状況を鑑み、電子的な記録にかかわる団体が集まり設立されました。各団体の成果・課題等の情報を共有し、共通課題について供給者側だけでなく、利用者の視点から検討を行うことのできる場を提供するとともに、各団体の成果・検討結果の普及、啓発活動に取り組む組織としての役割も担います。本フォーラムは、電子記録マネジメントコンソーシアムの活動を詳しくご理解頂くために開催いたします。

日時：平成23年3月1日(火) 13:00~17:00 (交流会)17:30~19:30
 会場：工学院大学 新宿キャンパス(〒163-8677 新宿区西新宿1-24-2)
 講演.....3階大教室(工学院大学 3F) 交流会.....ファカルティ クラブ(工学院大学 8F)
 主催：電子記録マネジメントコンソーシアム電子記録マネジメントフォーラム2011運営委員会、
 共催：財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)、財団法人日本データ通信協会タイムビジネス協議会(TBF)、
 社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会(JBMIA)、社団法人日本画像情報マネジメント協会(JIIMA)、
 社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)、ARMA International東京支部
 後援：総務省・経済産業省(予定)

プログラム

※受付は12:30から開始します。

【挨拶】 電子記録マネジメントフォーラム2011運営委員会委員長 西川 康男 13:00-13:10

【基調講演】 電子記録管理のビジョン 13:10-14:00

ERMC会長 牧野総合法律事務所 弁護士 牧野 二郎

【講演】 電子記録管理の動向と先進事例 14:00-14:40

財団法人日本情報処理開発協会 主席研究員 木村 道弘

休憩 14:40-15:00

【パネルディスカッション】電子社会における電子記録の重要性 15:00-17:00

「～なぜ電子記録なのか～」

コーディネータ:財団法人日本情報処理開発協会 主席研究員 木村 道弘

パネリスト:

工学院大学 教授	小野 諭
豊島区政策経営部情報管理課長	高橋 邦夫
株式会社ジェイ・アイ・エム 代表取締役社長	今別府 昭夫
牧野総合法律事務所	弁護士 牧野二郎

交流会 17:30-19:30

申し込み方法：* 参加申込登録

<http://www.jipdec.or.jp/dupc/event/20110301ermcforum.html> よりご登録ください。

定員：200名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

参加費：講演...無料(ERMC会員・非会員とも) 交流会...3,000円/人

支払方法：当日セミナー受付にて現金でお支払い下さい。領収書を発行します。

<会場のご案内>

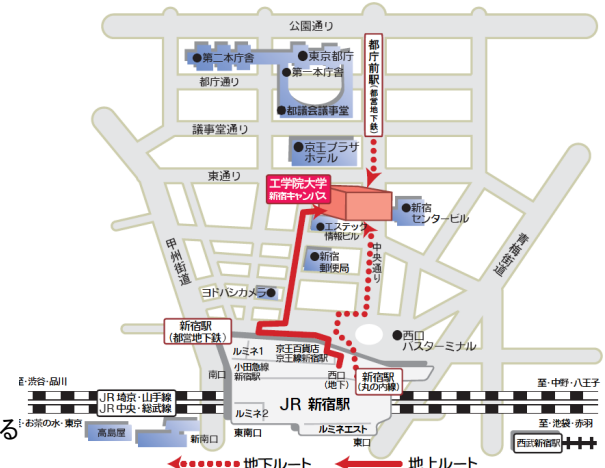
工学院大学 新宿キャンパス
 (〒163-8677 新宿区西新宿1-24-2)

講演.....3階大教室(工学院大学 3F)
 交流会.....ファカルティ クラブ(工学院大学 8F)

<交通のご案内>

- JR「新宿駅」下車、西口より徒歩5分
- 京王線、小田急線、地下鉄各線「新宿駅」下車、徒歩5分
- 都営大江戸線「都庁前駅」下車、徒歩3分
- 西武新宿線「西武新宿駅」下車、徒歩10分

※セミナーで写した写真を、後日、広報誌や次回以降の案内に使用する場合があります。



お問合せ先：電子記録マネジメントフォーラム2011運営委員会 事務局(財団法人日本情報処理開発協会)
 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館3階 Tel: 03-3436-7510 Fax: 03-3436-7570